機能ID	機能名称			機能要件	実装区分			適合基準日
	大分類	中分類	小分類		指定都市	中核市	一般市区町村	
0040033	1　管理項目	1.1　戸籍の附票データ	1.1.10　戸籍附票宛名番号、附票番号	指定都市においては、行政区ごとに番号を管理し、区間転籍の際には新規付番できること。	◎	―	―	令和8年4月1日
0040034	1　管理項目	1.1　戸籍の附票データ	1.1.11　備考	備考に異動履歴を入力できること。 備考に個人を単位として、自由入力できる備考欄（その他）（20.0.6（備考欄（その他）の記載）を参照）を備えること。	◎	◎	◎	令和8年4月1日
0040035	1　管理項目	1.1　戸籍の附票データ	1.1.11　備考	異動履歴については、20.0.4（備考欄（異動履歴）の記載）により自動で作成され、備考欄に記載すること。	◎	◎	◎	令和8年4月1日
0040036	1　管理項目	1.1　戸籍の附票データ	1.1.11　備考	備考欄（その他）（20.0.6（備考欄（その他）の記載）を参照）の削除・修正を履歴管理すること。	◎	◎	◎	令和8年4月1日
0040037	1　管理項目	1.1　戸籍の附票データ	1.1.11　備考	備考に入力されたものについては、必要に応じ戸籍の附票の写し等の証明書に出力することができること。	◎	◎	◎	令和8年4月1日
0040038	1　管理項目	1.1　戸籍の附票データ	1.1.11　備考	消除となった者の記載事項及び備考欄に誤記があることが判明した場合、備考欄に誤記である旨及び誤記修正後の記載等を入力し、証明書に出力すること。ただし、特別の請求又は必要である旨の申出に基づき表示する項目に関する誤記である旨及び誤記修正後の記載等については、デフォルトでは省略とし、市区町村長の判断で当該項目を表示して交付する場合にのみ出力すること。	◎	◎	◎	令和8年4月1日
0040039	1　管理項目	1.1　戸籍の附票データ	1.1.11　備考	最新の住所を除く住所の履歴に誤記や記載漏れ等が判明した場合、備考欄に誤記である旨及び誤記修正後の記載等を入力し、証明書に出力すること。	◎	◎	◎	令和8年4月1日
0040040	1　管理項目	1.1　戸籍の附票データ	1.1.11　備考	戸籍の附票上の住所が消除され、空欄になった者については、そのことに係る異動履歴を証明書に出力すること。	◎	◎	◎	令和8年4月1日
0040041	1　管理項目	1.1　戸籍の附票データ	1.1.12　メモ	個人を単位とし、記載事項を限定しないメモ入力ができること。 メモ入力されたものについては、戸籍の附票の写し等の証明書に出力されないこと。	◎	◎	◎	令和8年4月1日
0040042	1　管理項目	1.1　戸籍の附票データ	1.1.12　メモ	メモを入力した者の操作者ID及び日時が記録されること。	◎	◎	◎	令和8年4月1日
0040043	1　管理項目	1.1　戸籍の附票データ	1.1.12　メモ	メモの削除・修正について履歴管理すること。	◎	◎	◎	令和8年4月1日